

オン

音おんを表あらわすのは因いん。因いんは、むしろ（敷物）の上うえに人ひとが大だいの字じになつて寝ねている形かたちで、むしろをいう。その敷物しきものはいつも使つかい親したしむ物ものであるから、因いんに心こころをそえた恩おんは、「大切たいせつにする、かわいがる」という意味いみになり、愛情あいじょうを受うけることをいう。